

## 「紛い・擬きが人間界に生きて…」

神崎学園 史学部 森井 強



阪急電車の嵐山駅で降り大堰川に架かる渡月橋を渡り十数分のところに真言密教の名刹がある。その道場に十数年間、月に一回通いいろいろなことを学びました。岡入先生は、数少ない我が師と今でも思っています。その先生の講義で今でも鮮明に印象に残っているのが人間界に生きる者として、してはならないこと「五戒」がある、それは「殺生するな」「嘘をつくな」「盗みをするな」「淫らなことをするな」そして最後が「酒を飲むな」です。と教わり自身、心に衝撃を覚えました。そして、私は即、手をあげ「先生！私はその五つどれも破っています、肉も食べ、魚も釣ります。（殺生）妻に仕事やと言って何度も麻雀したりもしました

（嘘）子どもの頃は他所の田んぼのトマト等を盗って池に泳ぎに行きました。（盗み）淫らなこともしました。そして「酒」は週五日は飲みませんでした。そして「私はとても人間ではないですね」と言いますと人品、徳の備わった岡入先生は、微笑みながら静かな口調で「森井君それでええんや、この五つ覚えてるだけでええんや」と言われ、続けて「これを知っておれば何事も程々にするやろ」と言われました。「そうか覚えてるだけでええんか」と思い胸のつかえが一気に消えました。それから何十年経過しまして今思い起こすと「そやなア！何でも度が過ぎなくて本当に良かった」と思っています。

その次の講義が「十界」でした。地獄、餓鬼、畜生、修羅、人間、天上界の六つとそして声聞、縁覚、菩薩、仏界の四つのことです。父を早く亡くした私は子どもの時からものごとを斜に見る等、素直さに欠け、心の狭い予見の人間だと思っていま

す。とても人間界に生きる資格など無いなア！等と思いつつも殺しました。蛙や蛇、百足や亀も殺しました、が何日の頃から人間よりも蛙やみみずの方が立派なのかも知れない等とも思っています。いなごは稲を食べるから害虫、雀も害鳥と教え込まれ、また永い間燕は虫を食べてくれるから益鳥なんやなども・・・ところがこれは我々人間側にとつて都合のいい論理であつて彼らからすれば「余計なことです私たちは只、種の保存のみを考え人間どもが悪くしていった環境のなかでも喘ぎながら生きていくんですよ」との声が聞こえそうである。遠き昔泳ぎ遊んだ大師池に行つてもあかはら（いもり）はいませんし、今は天神さんの池の食用にしていた田螺もゴルフ場の除草薬のせいでしょうか水が赤茶けて棲んではいません。「木は自らの命の滅亡をもつて木を伐る者に復讐する」との言葉どおり昨今の山は荒れ放題で「山は青き、水は清き故郷」と言い難くなりました。みなさまはいかがお考えでしょうか・・・さて季節の移ろいのなかでいるんなことを考え、自然界から教えて貰ったことをエッセイ的にまとめたことを紛い、擬き人間の私が以下に述べます。

お読みいただければ幸甚ですし、お気付きの点は是非お教示ください。

## アポロ飛行船

コリンズ飛行士を覚えておられますか、そうあのアメリカが国威をかけたNASAあげて人類初めての月面にソフトランディングをした宇宙船の操縦士あのコリンズです、「私の一步は・・・」のアームストロング船長は、あまりに有名ですが飛行船のコリンズ自身は、月面を目的のあたりにして人類の歴史的瞬間を船長ともどもに味わいたかつたと思う、しかし組織は彼に持ち場を与えて勝手な行動を許さない、船長以下の宇宙飛行士を待ち、決められた軌道を指示通り回るべく操縦に専念するのみである。

そして、見事全員無事地球に帰還したのである。人間界組織も厳しいものです、わがまま勝手は許されません。どんな条件下でも受益に對し対価を求めてきます、が反面その組織は、一番自らを大切にしてくれるものでもあります。さてさて小さき頃、月には兎が住み餅つきをしているものと思ひ込んで「芭や団子」を供え、お月見をしていたあのノスタルジアを見事にぶっ壊してくれたこ

とも事実である。次に昨兎年について触れます。

### 狡兎三窟

子どもどころよく冬枯れの山々に入り、兎の穴を見つけては四く五人の仲間とどうにかして兎を獲つたろうと意気込み木せんぼなどで突付き、また驚かそうと穴奥に大声を張りあげたりしたが一度たりとも捕まえたことはありませんでした。後で知つた言葉が「狡兎三窟」でした。

私はもちろん多くの人々はひとつ所（穴）の居心地がよければついその道に深入りし同じ問題なら前と同じ解決策を考えがちになると思いますがそれが以前と同じ答えにならないければまごつき次の手が打てない!! その結果破綻した会社や縮小を余儀なく迫られた事業、あるいは自己を見失つた例には昨今枚挙に遑がありません、賢いといわれる兎は常に穴を三つ用意しており、身の安全を図るといわれます。唐突ですが「松」が古今色なしの会社（歴史）なら「竹」が上下に節ある組織（節度）で「梅」が降（香）雪に和合する人間だと考えられませんか、困難にぶつかった時はその三つの穴明かりをしつかり覚えておき苦しいのは自分一人だけ

でない、次の手更なる次の解決策を見い出してこそ兎に学ぶべきだと思えますがいかがでしょうか、それが年の功（経験者）としての引き継がねばならないことも・・・

### 冷暖自知

あなたはいつ「氷」が冷たいもの、また「火」は熱いものと知りましたか？そうです必ず体験上、氷なり火に触れられるか、近づかれてあーこれが冷たいものなのか、これが熱いのかを肌で覚えられたと思います。恥をかいたりアガツたりしてどぎまぎした経験が多い人ほど「冷・暖」を知りサクセスストーリーに辿りつくと思えます。誰も最初から上手くやれるものではないし、失敗経験、恥、汗、努力の量に比例して成功濃度が高くなると思えます。先哲、而山和尚のことばに「一口の飲みたる水の味わいを問う人あらば如何に答えん」とあります。なにごとくも体験しなければ一生冷暖はわからないでしょう。さてさて生きていくということは・・・

### 風見鶏

人は時として風見鶏でなくてはならない。夏の炎天下、また厳寒の空

でただ風の吹く方向のみに顔を向けている、その風が強ければ強いほど必死に身体を震わせてあたかも逆風に立ちむかっているようにさえ見える。日和見とか節操がないとかの良い意味にとられないこともあるが常に

北(N) 東(E) 西(W) 南(S) と全方向に顔を向けているのである。(この四文字がNEWS (ニュース) ということもすでに知られているところですが) 風見鶏の足元を見よ！ただ一点にしつかり根をおろし微動だにしないではないか、基軸がしつかりしておれば顔はどちらに向いててもぶれない。

先日冗談が言えた友だちでも今日も同じ気持ち（変化なし）でいるとは限らない、喜びも悲しみもしつかり足元（基軸）を固定させ、逆風にあればある程その方向に顔をむける（そむけない）これが風見鶏である、風か・・・

### こすもす

風にそよぐ可憐な秋桜は行く夏に別れを告げ終焉の幕を引くべく自然界から選ばれた秋の使者として、格別の風情があります。

その花びらの淡い色は人間の技では出し得ないと思つています。この

花を鶴田一郎画家の描くN化粧品宣伝用のレディー（ご婦人）に持たせ、バックにリオのカーニバルの曲でも流れればまた一段と美しく、優しく、妖しく、少しもの悲しい図になるのでは・・・

そんな秋桜ではあつても、地上数センチのところの幹は太く、また根毛は幾重にも分かれてしつかり大地を食み、水枯れの夏にあつてもとことん辛抱し天からのもらい水を待っている。少しの雨でもしつかり茎の繊維質に蓄えて枯れない、また、その茎は手折られても千切れない、必死に枝先の花を守っている。

— 小さは小さきままに

折れたるは折れたるままに

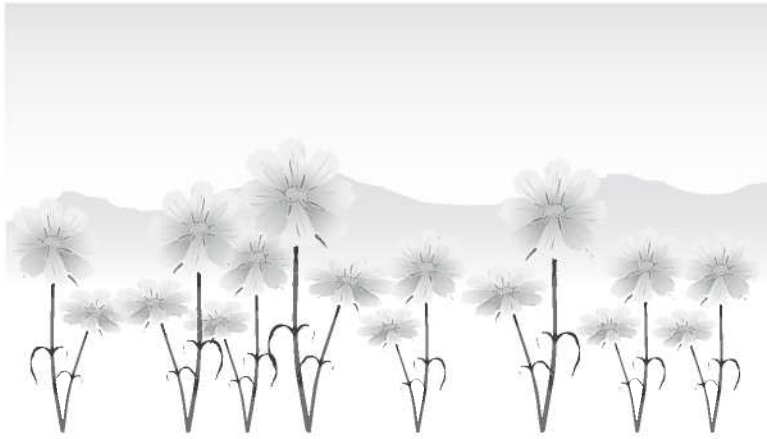
秋桜は咲く —

先人の言葉を思いつつ再び帰りこぬこの夏に別れを告げよう、そして人間界にはとても似つかわしくない殺生任放題の私は紛い者、擬き者（人）は、やめて次に生まれかわる時は是非人間界のなかで、だがもの言わぬ小さきこすもすでありたい。

玄武の風は朱雀に流れ  
青龍、白虎に雲走る

漣 燃える大師池

俯す声は幻か



地水火風空識の  
五輪の法を授かりて  
身の丈だけの根をおろす  
幽谷・春蘭人知らず

方円の池 揺蕩うと  
水を湛えて里豊か  
水面の霧に消えいるは  
陽焼け童子のうつせみか

## クラブ紹介

### 福崎民踊会

あーよかつたねえ!!

ホツとした表情で舞台から降りてきた面々。満足感でいっぱいの様子でした。(公民館発表会で)

月二回の練習だけど、年々前頭葉の働きが悪く、一曲身につけるのに時間がかかるねえ…と言いなながらも和気あいあいとした練習風景です。

社会福祉協議会主催の行事への参加をはじめとし、老人施設への慰問等々を年間二〇回位、今を楽しみながら行っています。

ボランティアに行く前には、練習日を多くしながら…

各地方の踊り保存会よりビデオテープを取り寄せたり、また現地の踊りの会に参加して取得したり…と。

私たちの踊りには派手さはありませんが、動作を揃えることが大切です。一人ひとりが心を合わせようと努力することを、老人パワーで頑張っています。  
“こんなに楽しいグルーブはない!!”と自負しながら…

### Aioha!! マイアヒアハハ。

八千種研修センターで産声をあげて四年目に入りました。

フラとは、古代ハワイの人々の「心の言葉」を表すそうです。また、アロハとは「こんにちは」「さようなら」「愛してる」このような意味を含んで使われています。

お人柄のあつたかき野村桂子先生ご指導のもと老いも若きも、心身の健康のため楽しんで活動しています。少し気分が落ち込んでいても練習に行つて、パウ(スカート)にはきかえ、曲が流れると気分はハワイの心が明るくなります。部員は休部中の方も入れて三〇名です。レポートリーも日本語、英語、ハワイ語の曲を合わせて九曲くらいになりました。先生は、何度も懲りずにくり返しくり返しご指導してくださいますし、自主練習も月に一度設けています。

主な発表の場としては、福崎夏まつり、八千種研修センターまつり、福崎秋まつり、そして年間を通して約二〇件の施設訪問や夏休みには、小学校へ行って子どもたちに体験の場をと、大変意欲的に活動しています。どこへ行つても先ず、衣装でイ

ンバクトを与えることができ、見てくださる方々の表情もパツと明るくなられます。

ステージでは、手足の動作もさることながら、列を揃えることが基本で、次に目線と表情が求められます。どれもなかなか難しく次の振りを考えたりしていると固い表情になったり、目がおよいでしまつたりします。間違つた時に、ニコツと笑つたら、「そうそう、その笑顔でね」と言われ気持ちとはうらはらにほめていただくことも。

年の始めには、新年会と称して姫路エリアのフラグループの交流会が、姫路商工会議所で開催されます。

自分自身のために、そして訪問先で、人でも多くの方に癒しのひと時を共有できればと思います。

練習は、毎月第二、第四火曜日の午前一〇時から一一時三〇分、自主練習は、第一または第三火曜日の同じく午前一〇時から一一時三〇分です。

